

# 栗田工業株式会社

## 2013年3月期 第2四半期決算説明会



(証券コード: 6370)

2012年11月1日

 **I . 2013年3月期上期実績**

 **II . 2013年3月期通期計画**

 **III . 参考資料**

- 【 1 】 業績ハイライト
  - 【 2 】 受注高・売上高・営業利益・営業利益率
  - 【 3 】 水処理薬品事業
  - 【 4 】 水処理装置事業（電子産業向け）
  - 【 5 】 水処理装置事業（一般産業向け）
  - 【 6 】 サービス事業売上高内訳
  - 【 7 】 海外事業（地域別・事業別売上高とアジア関係会社）
  - 【 8 】 設備投資・減価償却費・研究開発費
  - 【 9 】 財政状態
-

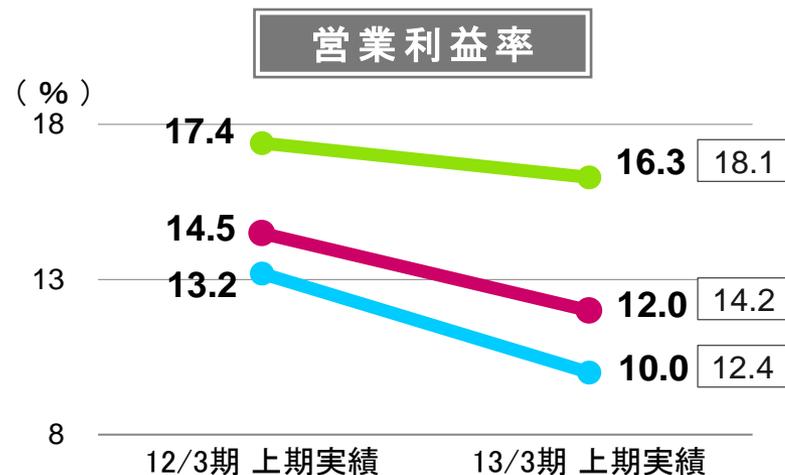
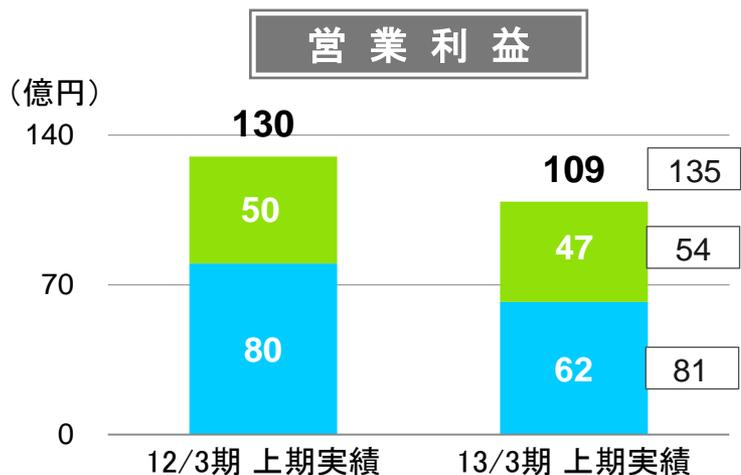
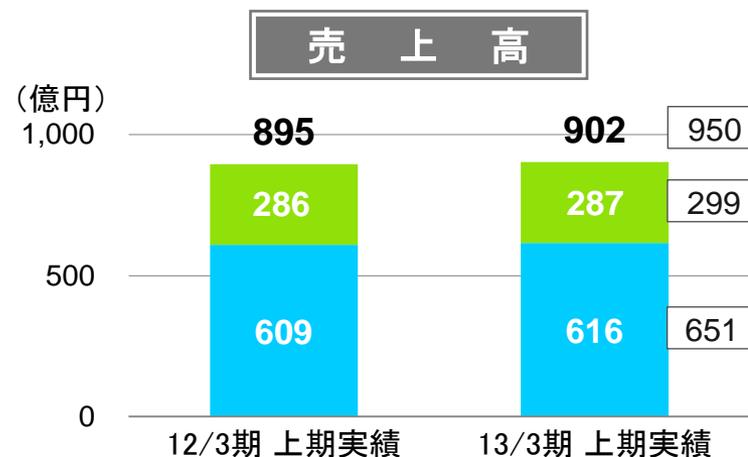
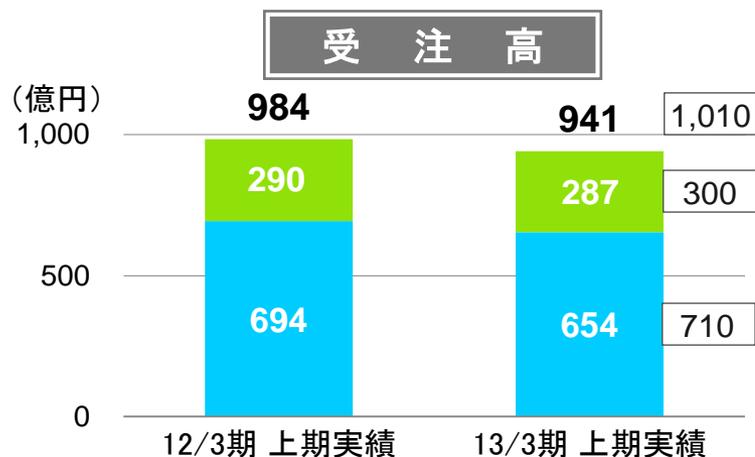
## 【1】 業績ハイライト

(億円)

	2012/3期 上期実績	2013/3期 上期期初計画	2013/3期 上期実績	前年同期比
受 注 高	984	1,010	941	- 4.4%
売 上 高	895	950	902	+ 0.8%
営 業 利 益	130	135	109	- 16.6%
経 常 利 益	134	137	113	- 15.3%
四 半 期 純 利 益	79	75	49	- 38.3%

## 【2】 受注高・売上高・営業利益・営業利益率

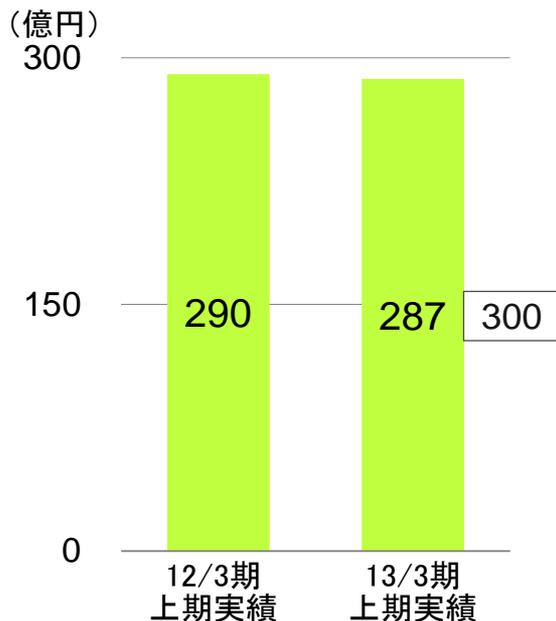
■ 水処理薬品事業   
 ■ 水処理装置事業   
 ● 全社   
 \* □ 内は期初計画



### 【3】 水処理薬品事業

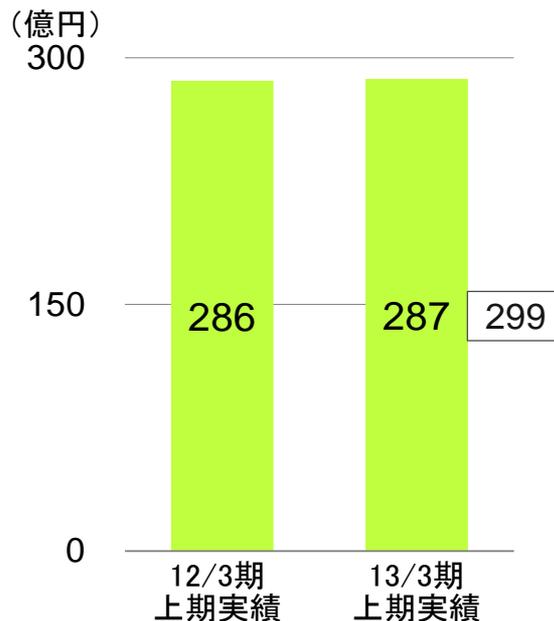
#### 受注高

\* □内は期初計画



#### 売上高

\* □内は期初計画

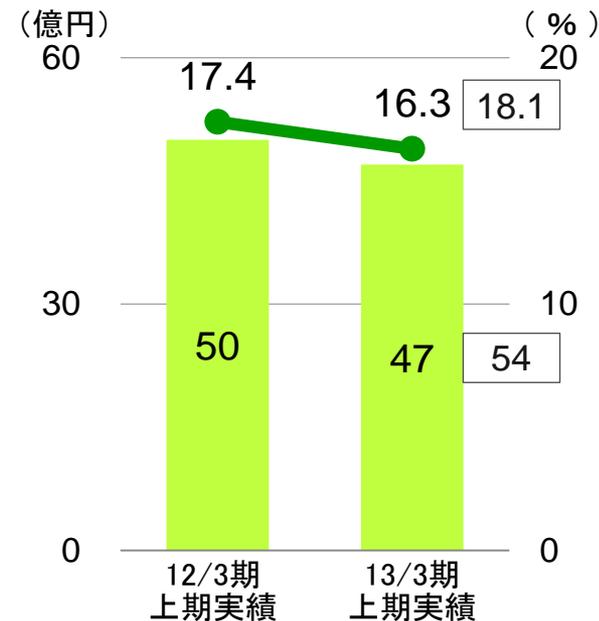


#### 営業利益・営業利益率

営業利益

営業利益率

\* □内は期初計画



#### 【受注高・生産高の主な増減分野】

- 国内: プロセス薬品は増加 (+)
- 海外: 中国、タイなどが伸長 (+)
- 冷却水薬品は減少 (-)
- 円高の影響 (-)

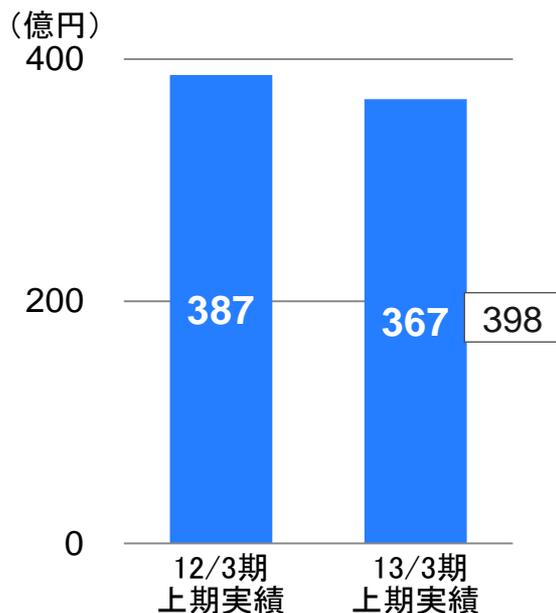
#### 【主な増減要因】

- 販管費の増加 (-)
- 売上構成の変化 (-)

## 【4】 水処理装置事業（電子産業向け）

### 受注高

\* □内は期初計画

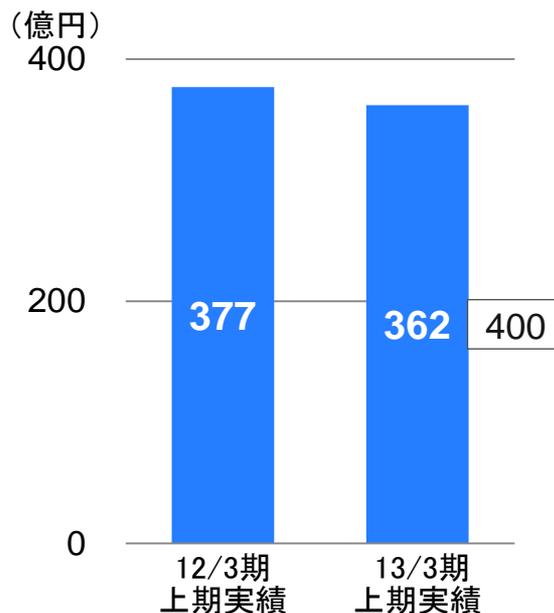


#### 【主な増減分野】

- ハードの増加 (+)
- メンテナンスの減少 (-)
- 超純水供給事業の減少 (-)

### 売上高

\* □内は期初計画



#### 【主な増減分野】

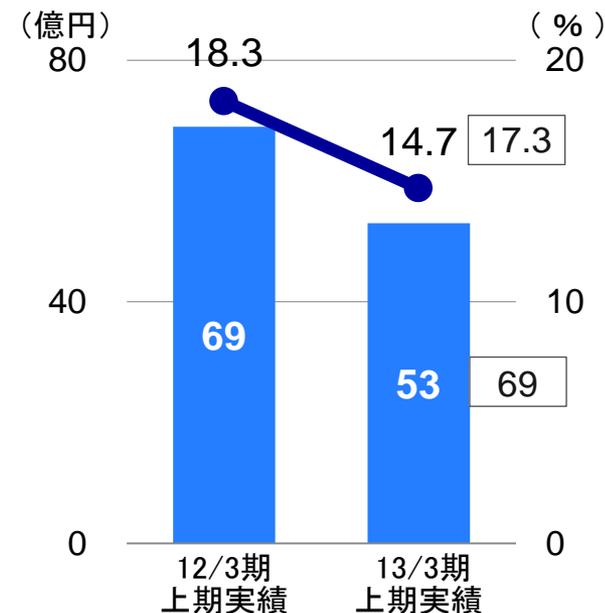
- ハードの増加 (+)
- メンテナンスの減少 (-)
- 超純水供給事業の減少 (-)

### 営業利益・営業利益率

営業利益

営業利益率

\* □内は期初計画



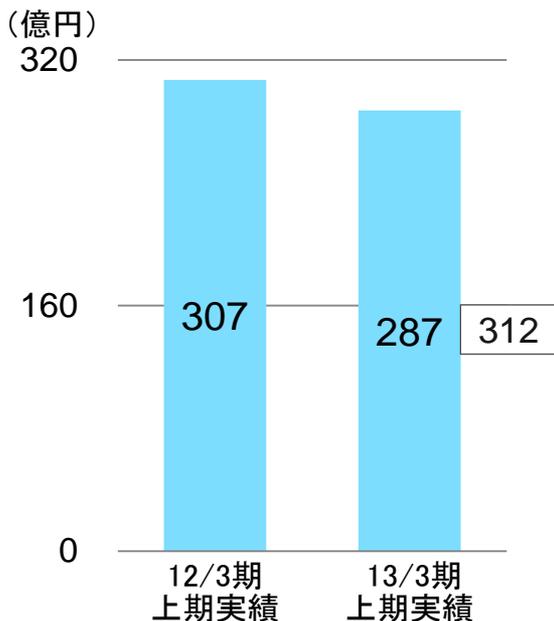
#### 【主な増減要因】

- 減収の影響 (-)
- 売上構成の変化 (-)
- 販管費の増加 (-)

## 【5】 水処理装置事業（一般産業向け）

### 受注高

\* □内は期初計画

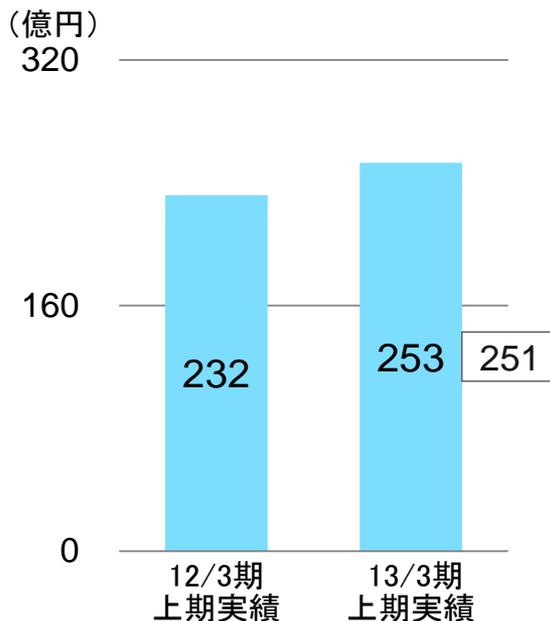


#### 【主な増減分野】

- ハードの増加 (+)
- 電力向けの減少 (-)
- メンテナンスの減少 (-)

### 売上高

\* □内は期初計画



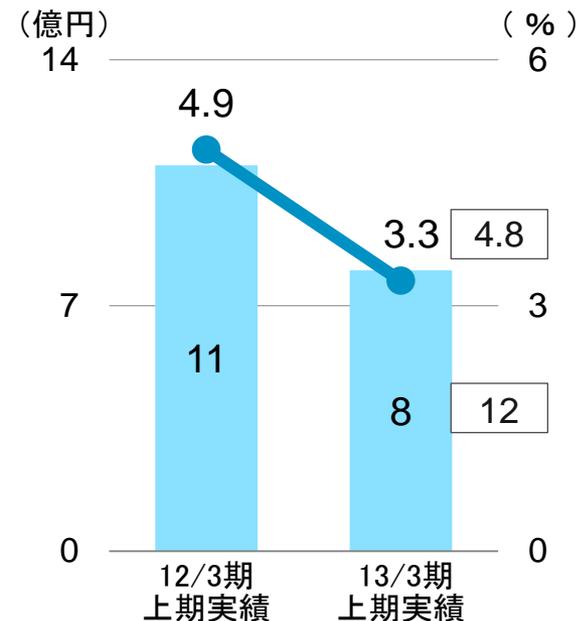
#### 【主な増減分野】

- 電力向けの増加 (+)
- ハードの増加 (+)
- メンテナンスの減少 (-)

### 営業利益・営業利益率

■ 営業利益      ●—● 営業利益率

\* □内は期初計画



#### 【主な増減分野】

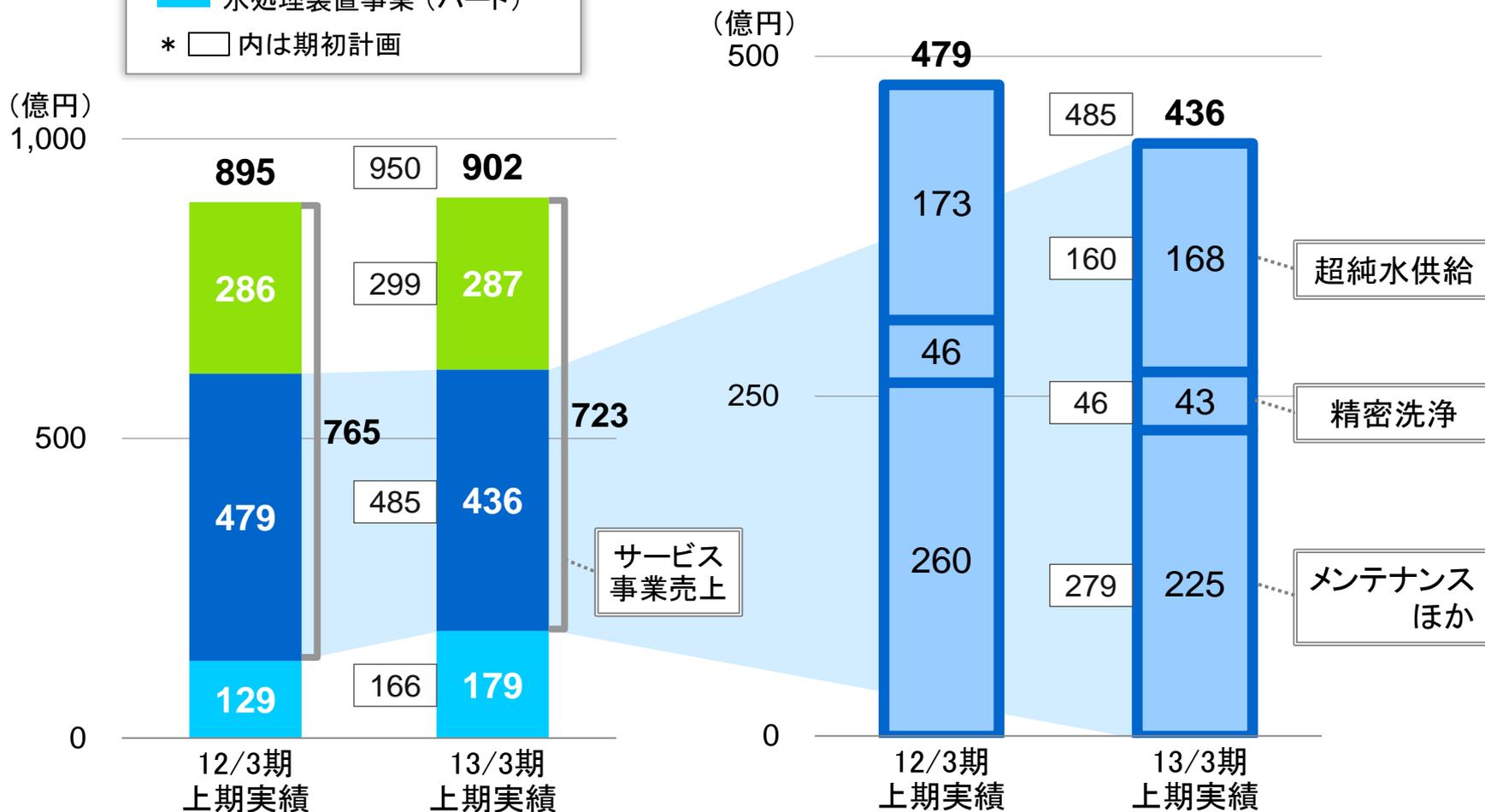
- 増収効果 (+)
- 売上構成の変化 (-)
- 販管費の増加 (-)

## 【6】 サービス事業売上高内訳

- 水処理薬品事業
- 水処理装置事業（サービス）
- 水処理装置事業（ハード）
- \* □内は期初計画

### 装置事業中のサービス事業売上高内訳

\* □内は期初計画



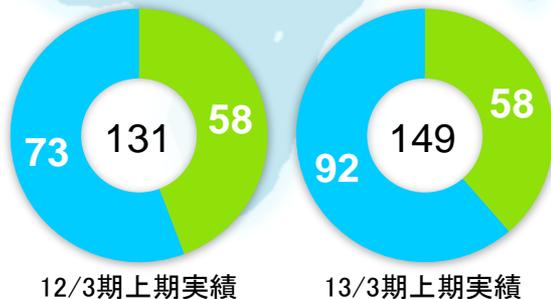
# 【7】 海外事業（地域別・事業別売上高とアジア関係会社）

(単位:億円)

## 欧州



## 事業別



■ 水処理薬品事業 ■ 水処理装置事業

## アジアを中心に伸長

## アジア



## 北米



## その他



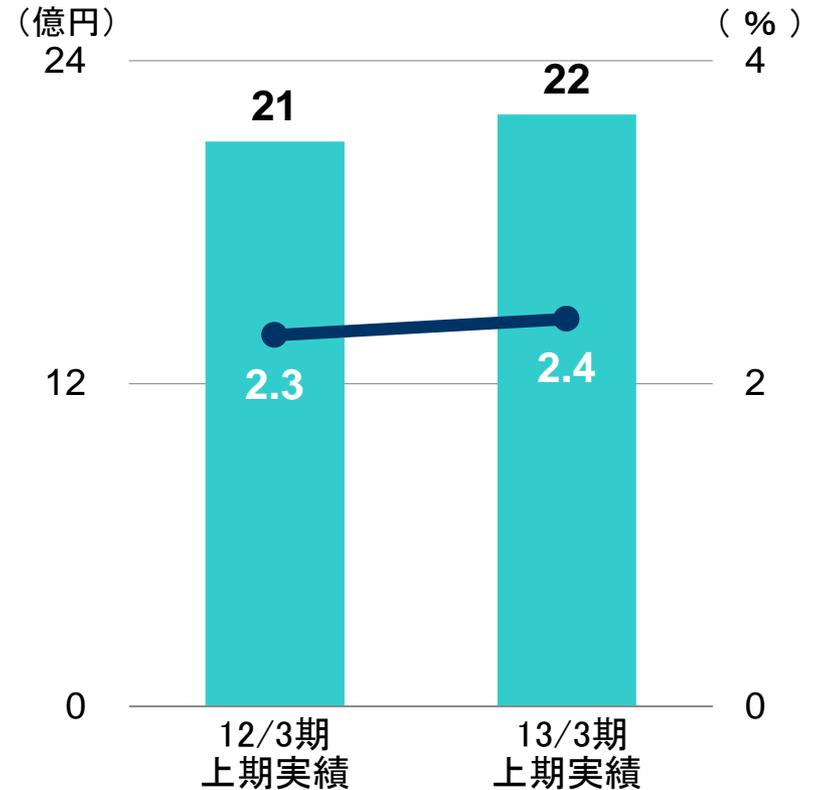
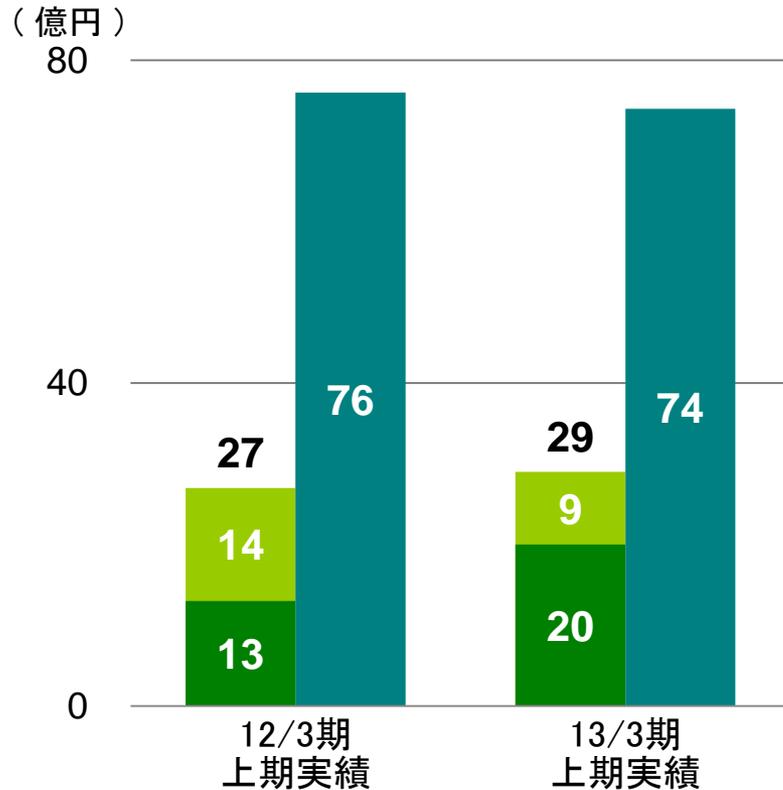
## 【8】 設備投資・減価償却費・研究開発費

設備投資・減価償却費

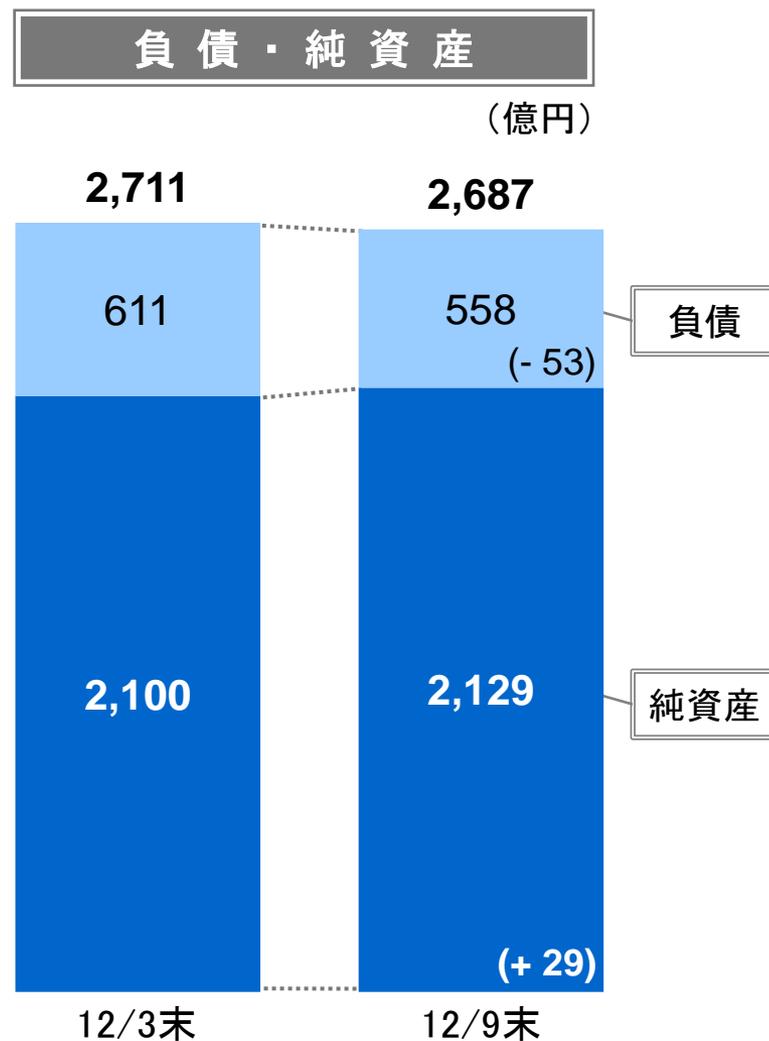
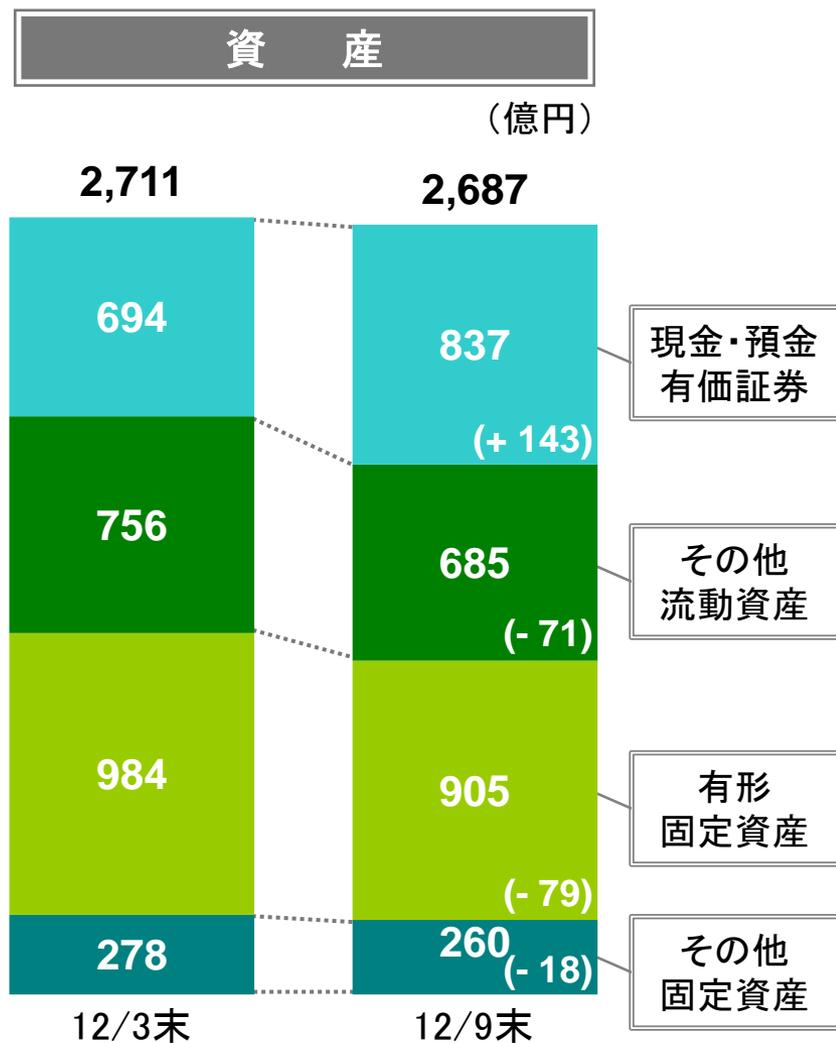
研究開発費

■ 設備投資額 (超純水供給)  
■ 設備投資額 (超純水供給以外)  
■ 減価償却費

■ 研究開発費  
●—● 売上高研究開発費比率



## 【9】 財政状態



- 【 1 】 総括
  - 【 2 】 前提条件
  - 【 3 】 受注高・売上高・営業利益・営業利益率
  - 【 4 】 水処理薬品事業
  - 【 5 】 水処理装置事業（電子産業向け）
  - 【 6 】 水処理装置事業（一般産業向け）
  - 【 7 】 サービス事業売上高内訳
  - 【 8 】 海外事業（地域別・事業別売上高）
  - 【 9 】 超純水供給事業
  - 【10】 設備投資・減価償却費・研究開発費
  - 【11】 収益性の維持・強化
  - 【12】 安定的な増配
  - 【13】 公開買付けによる自己株式の取得
-

## 【1】 総括

(億円)

	2012/3期 実績	2013/3期 期初計画	2013/3期 修正計画	前期比
受注高	1,973	2,010	1,980	+ 0.4%
売上高	1,938	2,000	1,960	+ 1.1%
営業利益	294	295	250	- 14.9%
経常利益	304	300	257	- 15.4%
当期純利益	165	175	136	- 17.8%

## 【2】 前提条件

### 水処理薬品事業



- 欧州・中国をはじめとする世界景気の減速
- 国内顧客の生産拠点の統廃合や操業度低下

### 水処理装置事業

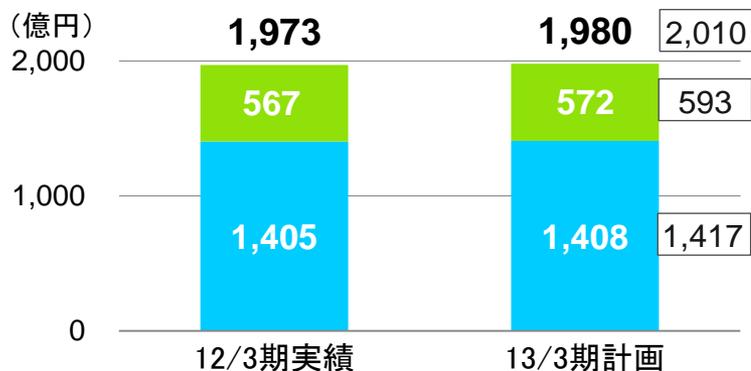


- 半導体・液晶の設備投資は抑制傾向
- 一般産業の設備投資は概ね横ばい
- 国内電力向けに震災復旧需要の一巡

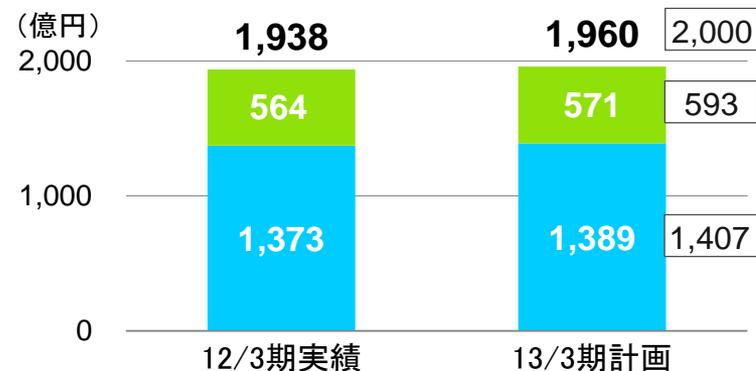
### 【3】 受注高・売上高・営業利益・営業利益率

■ 水処理薬品事業   
 ■ 水処理装置事業   
 ●● 全社   
 \* □ 内は期初計画

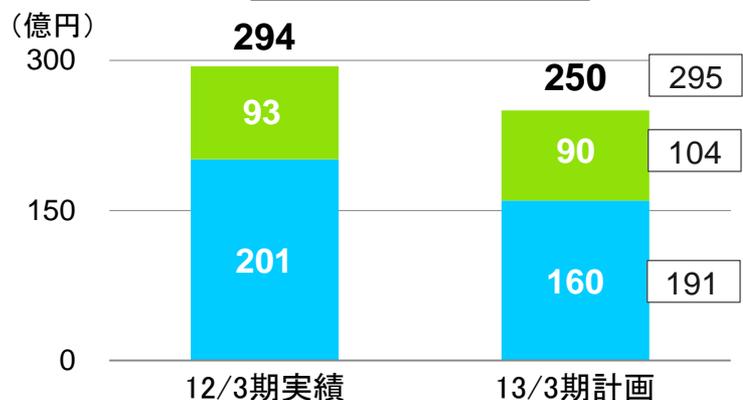
受注高



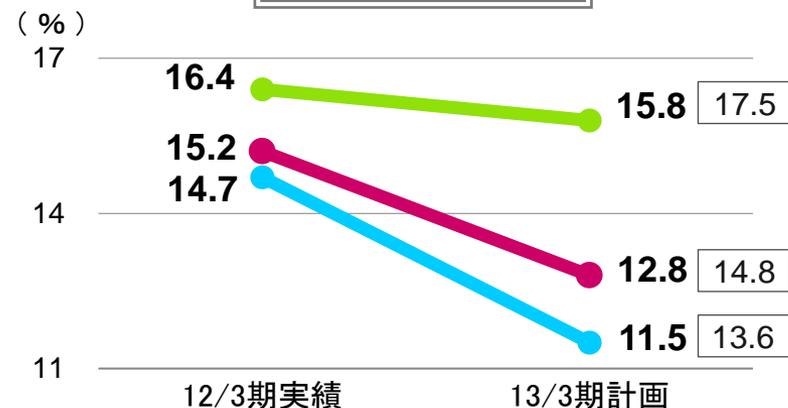
売上高



営業利益



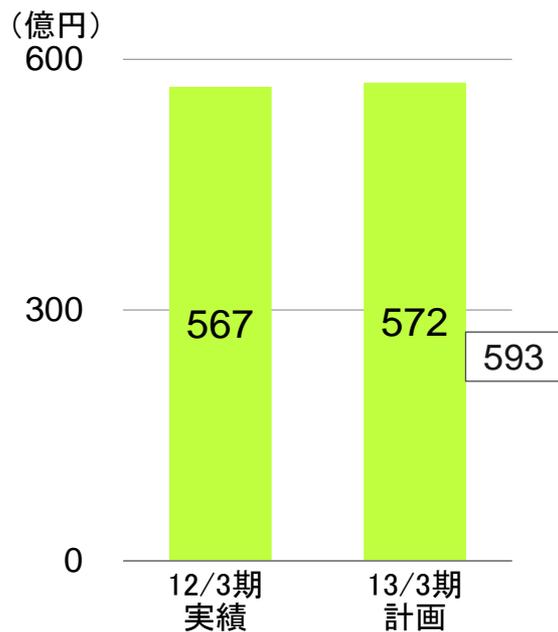
営業利益率



## 【4】 水処理薬品事業

### 受 注 高

\* □ 内は期初計画

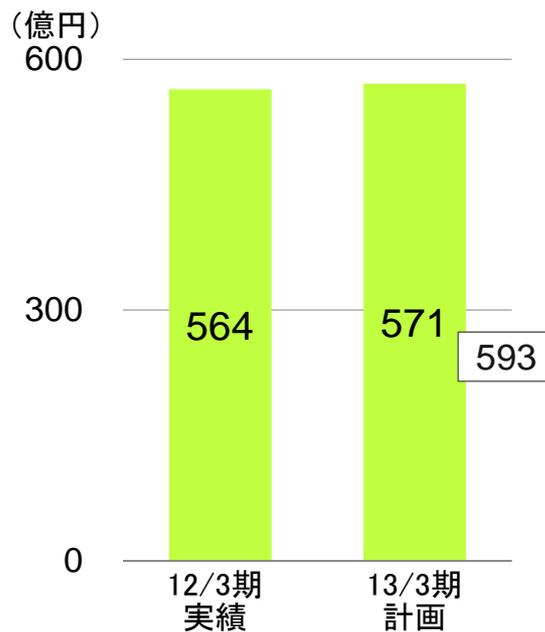


#### 【主な増減分野】

- 国内: 売上は概ね横ばい
- 海外: アジア中心に売上拡大(+)

### 売 上 高

\* □ 内は期初計画



#### 【主な増減分野】

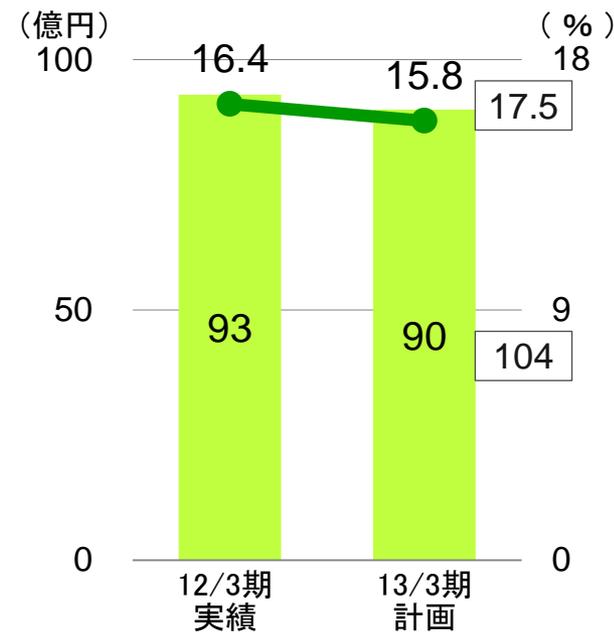
- 国内: 売上は概ね横ばい
- 海外: アジア中心に売上拡大(+)

### 営業利益・営業利益率

営業利益

営業利益率

\* □ 内は期初計画



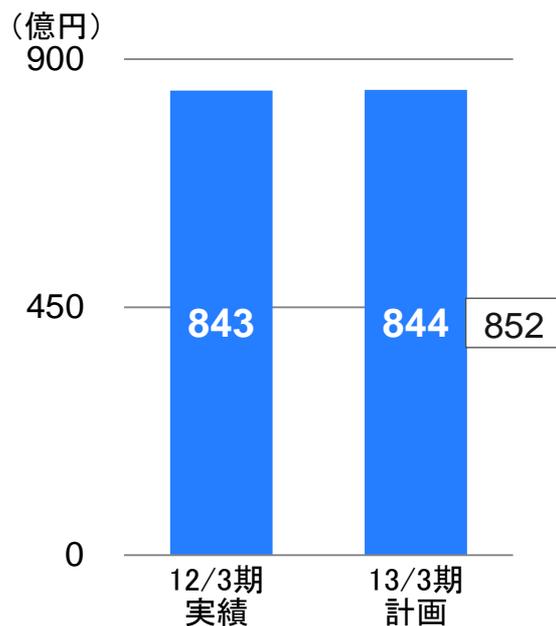
#### 【主な増減要因】

- 増収効果(+)
- 売上構成の変化(-)
- 販管費の増加(-)

## 【5】 水処理装置事業（電子産業向け）

### 受注高

\* □ 内は期初計画

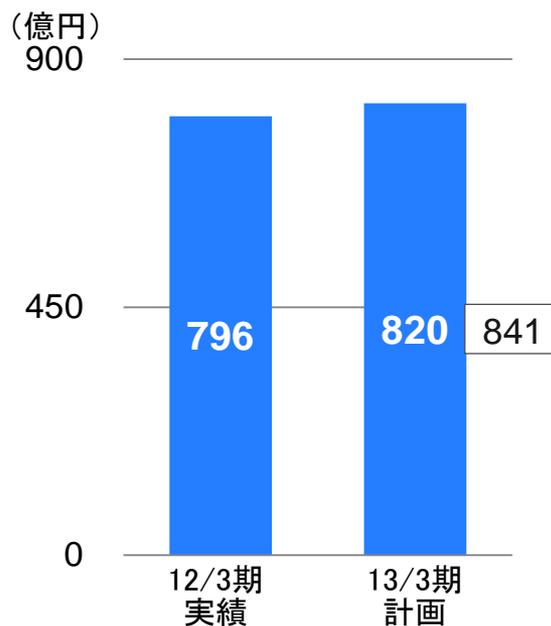


#### 【主な増減分野】

- ハードの増加 (+)
- メンテナンスの減少 (-)
- 超純水供給事業の減少 (-)

### 売上高

\* □ 内は期初計画



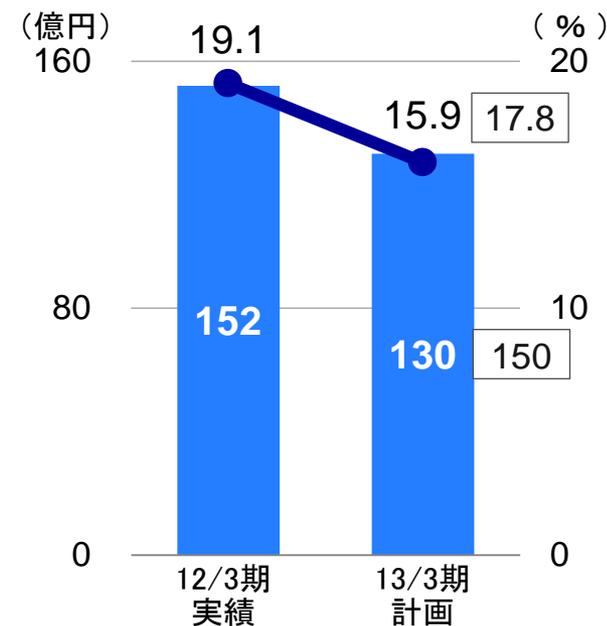
#### 【主な増減分野】

- ハードの増加 (+)
- メンテナンスの減少 (-)
- 超純水供給事業の減少 (-)

### 営業利益・営業利益率

■ 営業利益      ●—● 営業利益率

\* □ 内は期初計画



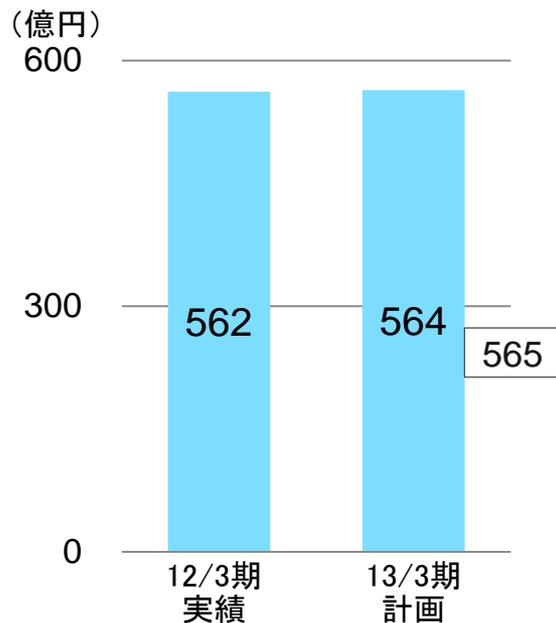
#### 【主な増減要因】

- 増収効果 (+)
- 売上構成の変化 (-)
- 販管費の増加 (-)

## 【6】 水処理装置事業（一般産業向け）

### 受注高

\* □内は期初計画

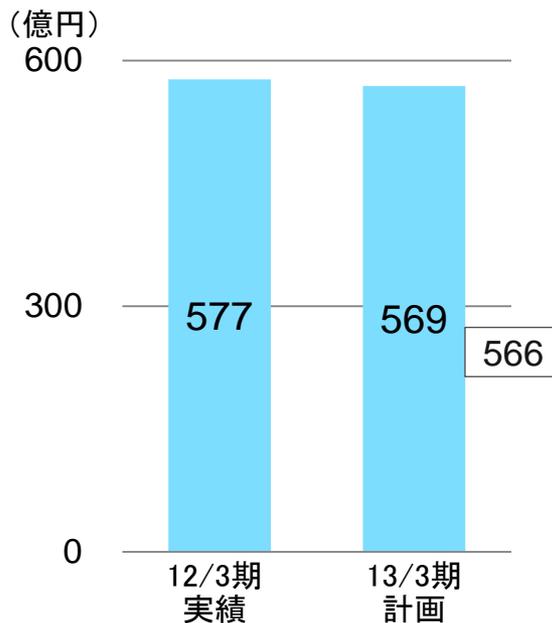


【主な増減分野】

- ハードの増加 (+)
- 電力向けの減少 (-)
- メンテナンスの減少 (-)

### 売上高

\* □内は期初計画



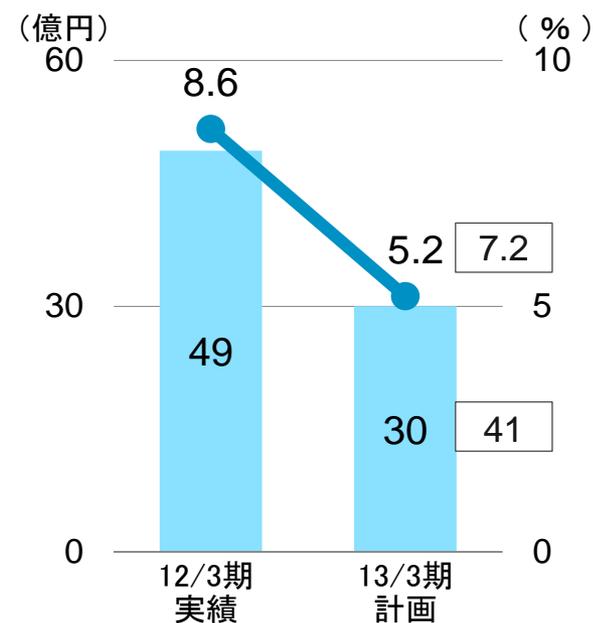
【主な増減分野】

- ハードの増加 (+)
- メンテナンスの増加 (+)
- 電力向けの減少 (-)

### 営業利益・営業利益率

■ 営業利益      ●—● 営業利益率

\* □内は期初計画

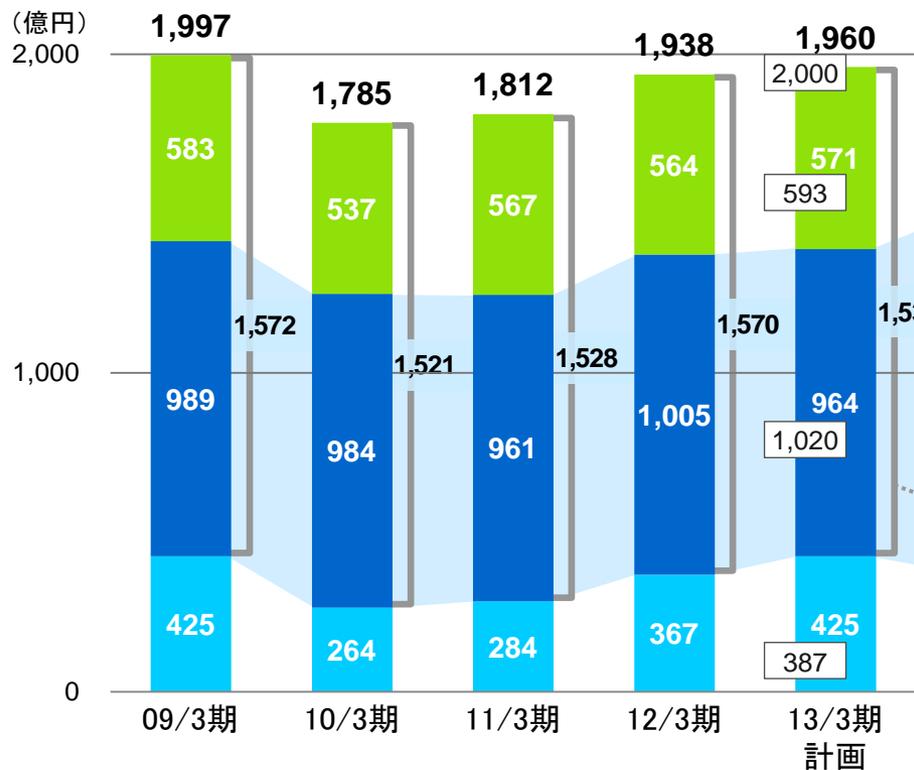


【主な増減分野】

- 減収の影響 (-)
- 売上構成の変化 (-)
- 販管費の増加 (-)

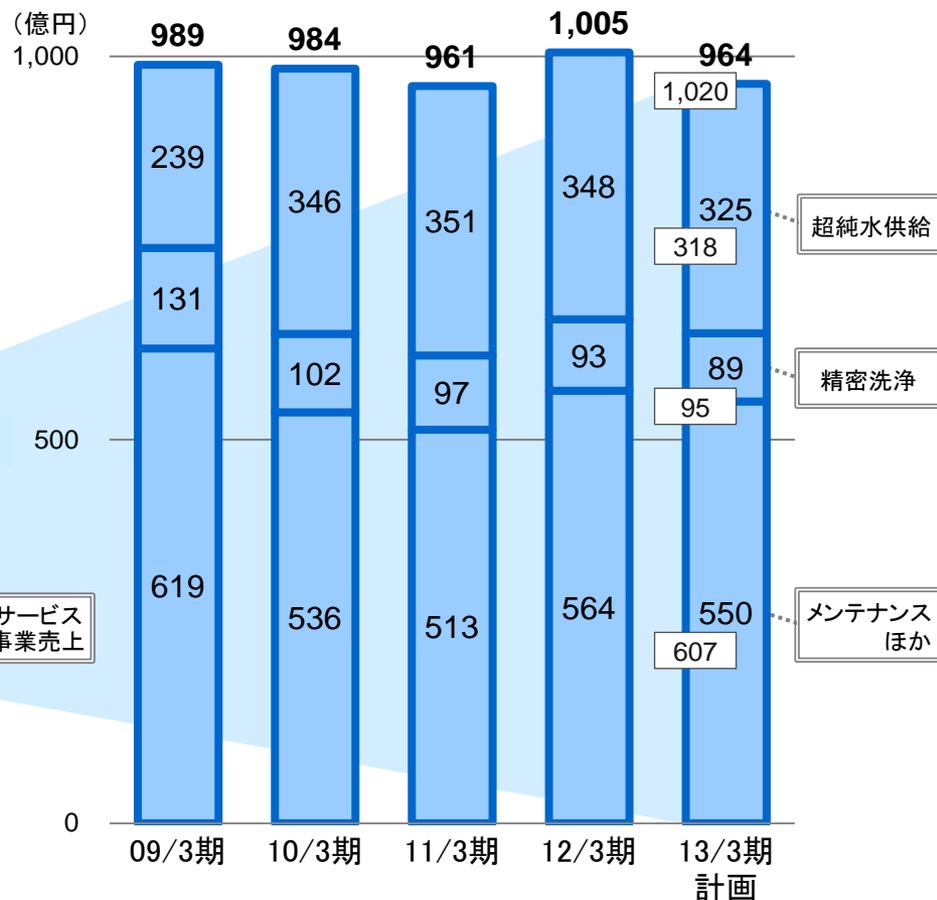
# 【7】 サービス事業売上高内訳

- 水処理薬品事業
- 水処理装置事業(サービス)
- 水処理装置事業(ハード)
- \* □ 内は期初計画



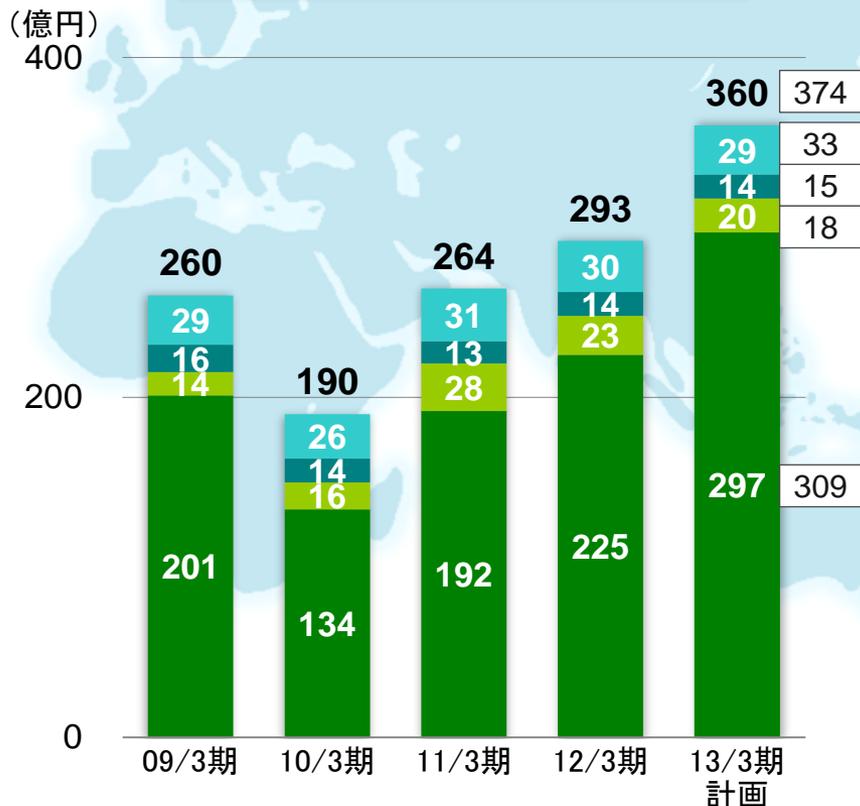
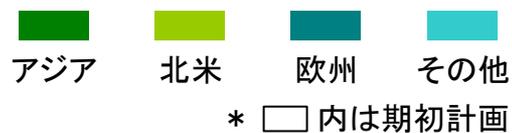
## 装置事業中のサービス事業売上高内訳

\* □ 内は期初計画

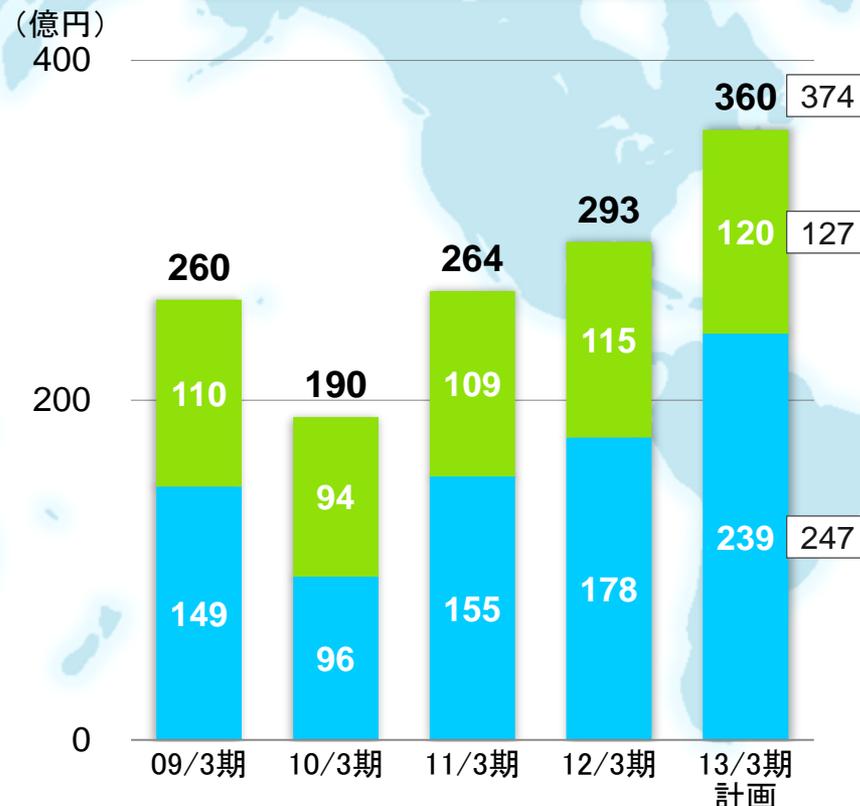


## 【8】 海外事業（地域別・事業別売上高）

海外地域別売上高



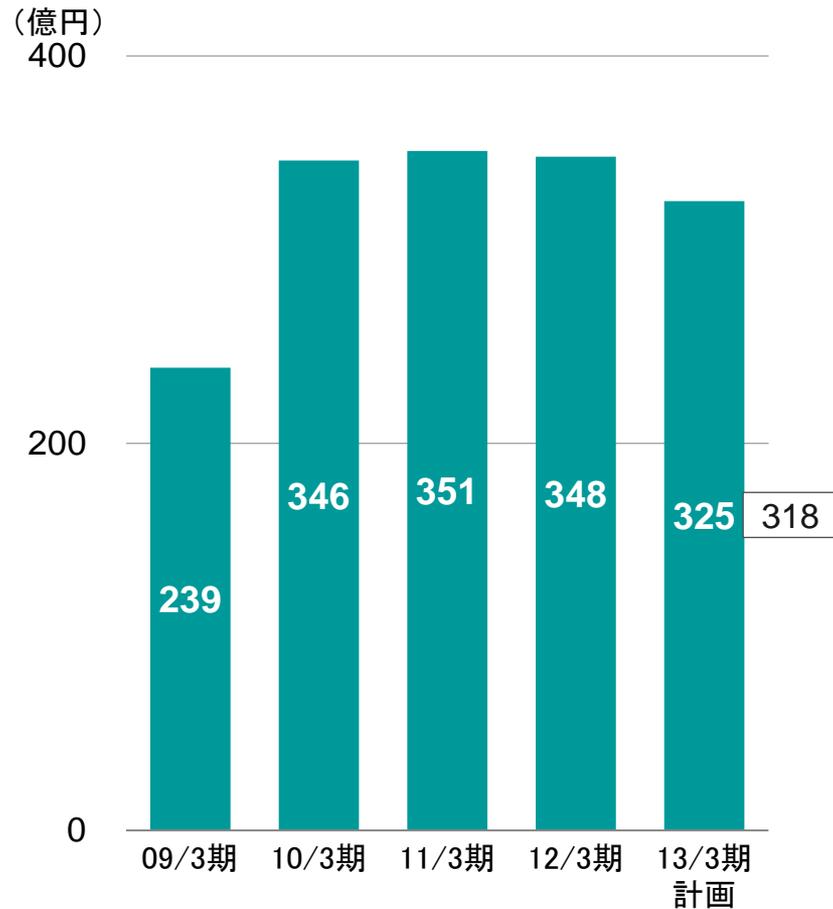
海外事業別売上高



## 【9】 超純水供給事業

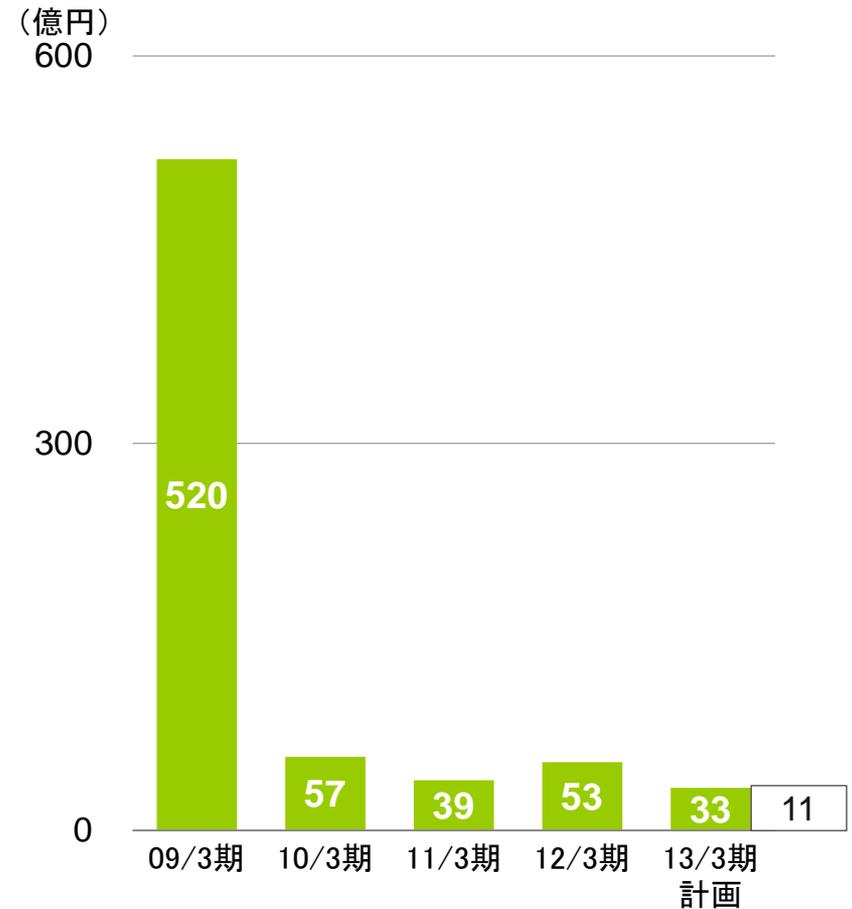
### 売上高

\* □内は期初計画



### 設備投資額

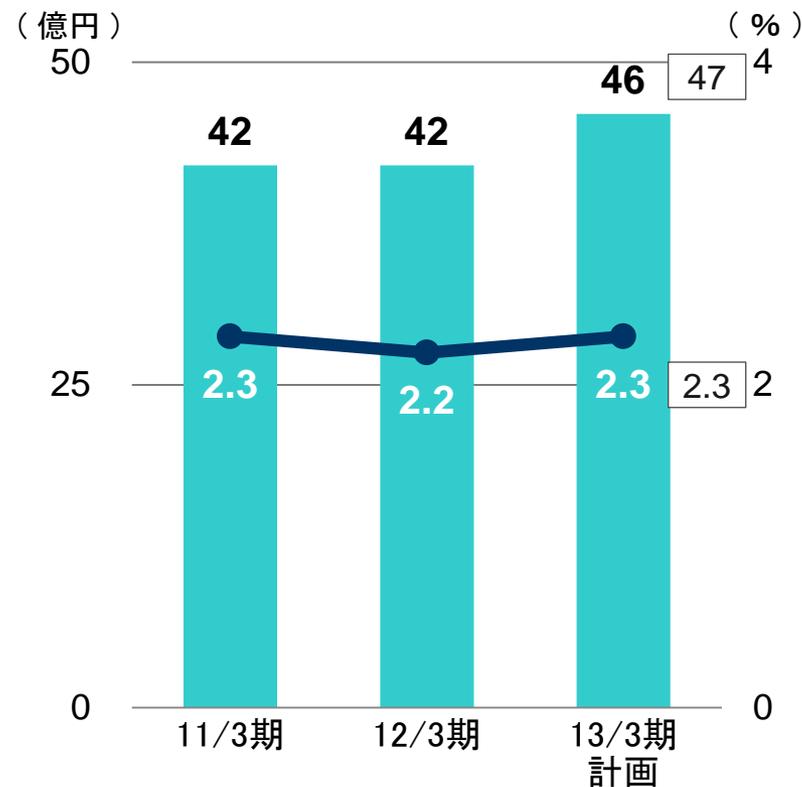
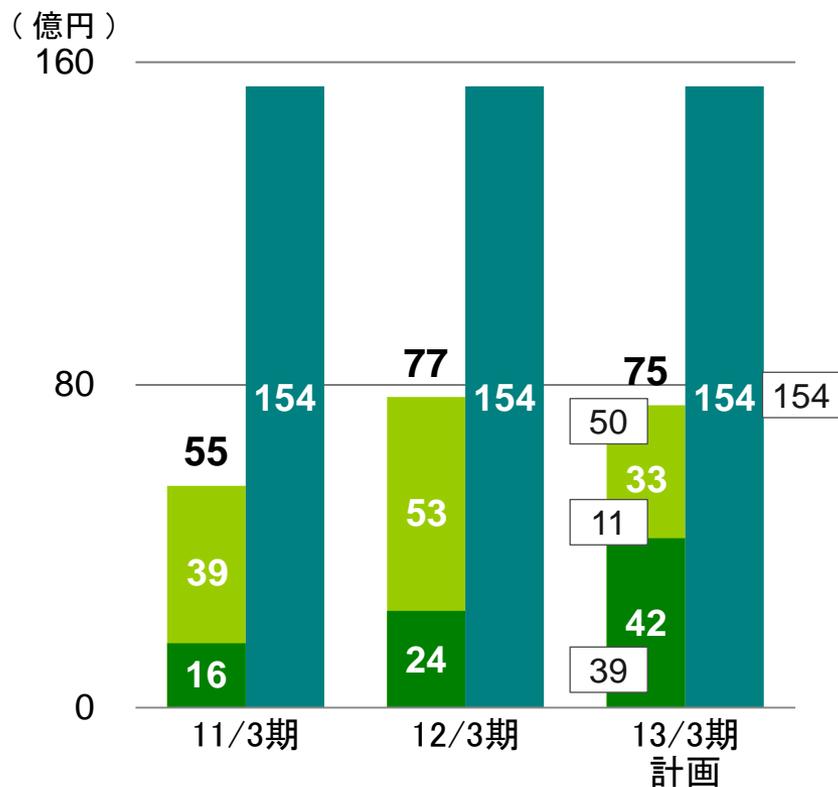
\* □内は期初計画



# 【10】 設備投資・減価償却費・研究開発費

## 設備投資・減価償却費

## 研究開発費



## 【11】 収益性の維持・強化

### ① 総コスト低減の徹底

#### 【原価率の改善】

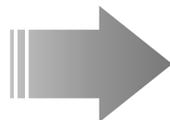
- 装置事業：受注時原価率の改善、現地調達の拡大、規格型装置の充実
- 薬品事業：無償サービスの有償化

#### 【販管費の抑制】

- ムダを排し、徹底して効率化

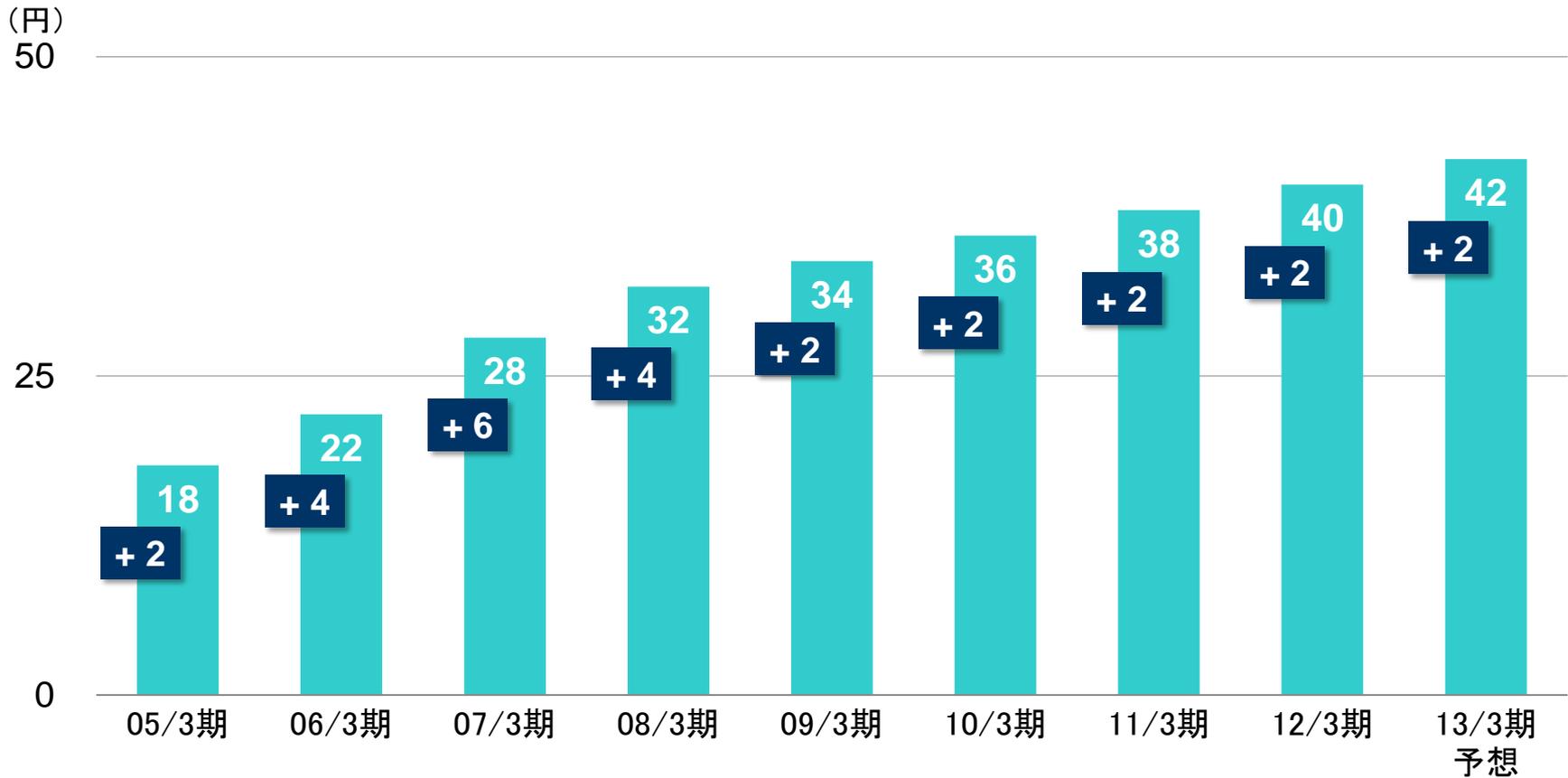
### ② 海外収益基盤の安定化

- 韓国、中国の半導体、液晶に加え、東南アジアで、食品・飲料、自動車などに注力
- インドネシア、マレーシアの拠点の生産・調達体制を整備
- 海外でも薬品・メンテナンスなどサービス事業を強化



当社の強みである収益性の維持・強化を図る

## 【12】 安定的な増配



### 【 配当に関する基本方針 】

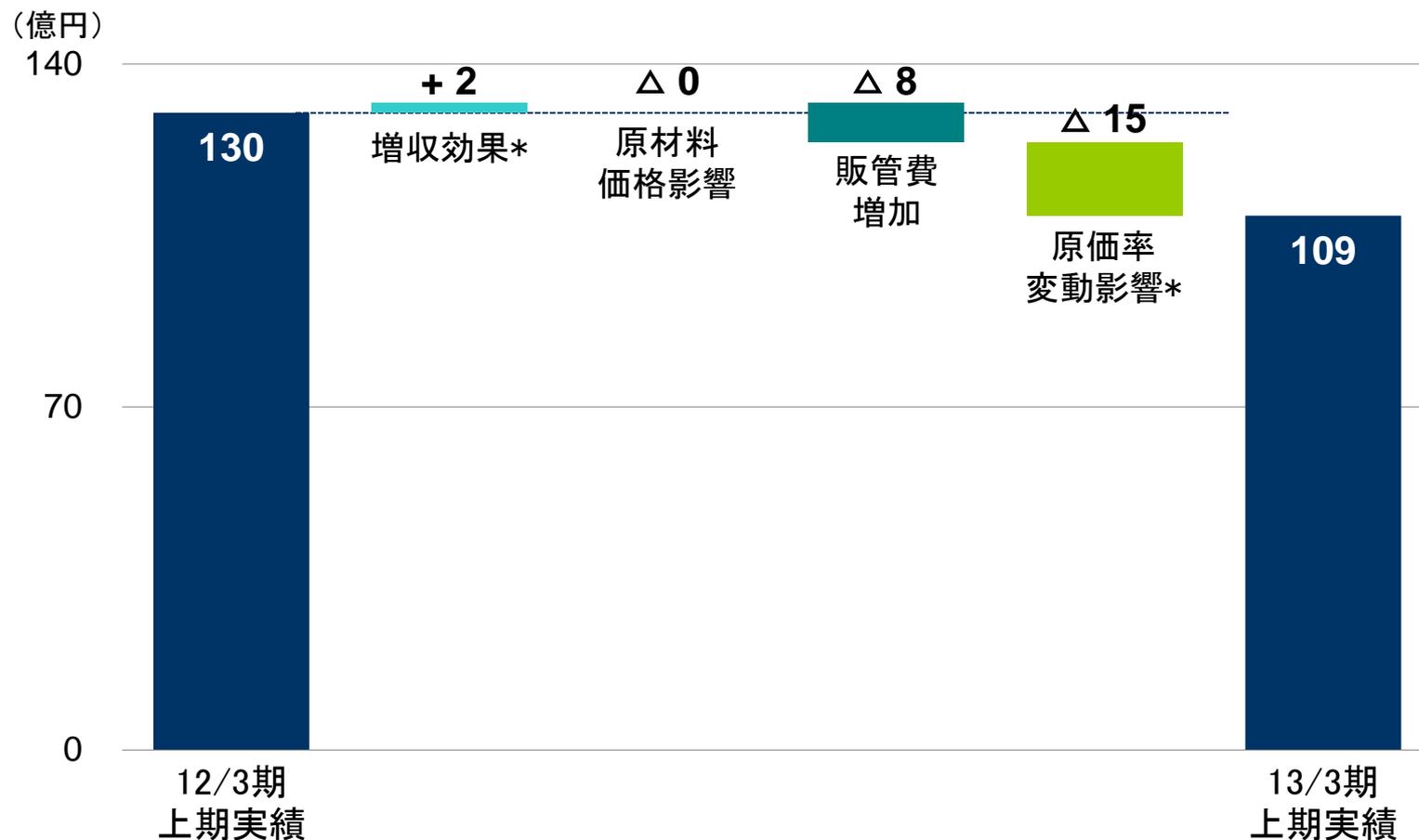
安定配当の継続を基本方針とし、業績の推移および事業への投資を勘案のうえ、配当の増額に努めてまいります。

**【13】 公開買付けによる自己株式の取得****【 公開買付けの内容 】**

買付価格	1株につき 1,630円
買付予定株数	750万株 ( 発行済株式総数に対する割合 : 5.65% )
買付期間	2012年11月1日～11月29日

資本効率の向上と株主還元の充実を図るため、  
投資機会、財政状態、株価水準などを勘案し、柔軟に判断

## 2013年3月期 上期営業利益増減分析



\* 増収効果と原価率変動影響は、売上総利益率を用いて算出しています。

# 栗田工業株式会社

- U R L ■ <http://ir.kurita.co.jp/>
- M A I L ■ [ir@kurita.co.jp](mailto:ir@kurita.co.jp)

## 【 将来見通しに関する注記事項 】

本資料に掲載されている計画数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。